

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：パタノール点眼液 0.1%

主成分：塩酸オロパタジン（Olopatadine hydrochloride）

剤形：点眼剤（5mL プラスチック点眼容器）

点眼液の色：無色～微黄色澄明

キャップの色：水色

シート記載：



この薬の作用と効果について

- ・アレルギー性結膜炎による、目のかゆみや充血などのアレルギー症状を消失もしくはやわらげます。

次のような方は使用前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。目薬を使って、目のまわりがはれたり、かゆくなったりしたことがある。
- ・妊娠または授乳中。
- ・他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の薬に注意してください）。
- ・コンタクトレンズを使っている。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は 医療担当者記入

- ・点眼前はよく手指を洗います。点眼するときは容器の先端が目や目のまわり（まぶた、まつげ）に触れないように注意してください。点眼後しばらくはまばたきをしないで、目を閉じていてください。あふれた液は清潔なティッシュなどでふき取ってください。他の目薬を使う場合は5分以上間隔をあけてください。
- ・点眼し忘れた場合は、気がついた時、すぐに1回分を点眼してください。ただし次に点眼する時間が近い場合には点眼せず、次の通常の時間に1回分を点眼してください。2回分を一度に点眼しないでください。
- ・誤って多く点眼した場合は、医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で使うのを止めないでください。

生活上の注意

コンタクトレンズをしている方は、点眼前にコンタクトレンズを外してから点眼して10分以上経過してからコンタクトレンズをつけてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

目が痛い、目やまぶたが赤くなる、目やまぶたの周りが腫れる、目やまぶたがかゆい、頭痛がするなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当するものはありません

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

この薬は光に不安定なため、添付の遮光袋に入れて保存してください

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。